



神田 瑠花 ちゃん
「じいじとばあばが大好き♡
いつもありがとう♡」
(久那)



浅海 怜央 くん
「ねえねにどえて
呼ばれているよ^_^」
(別所)



飯島 汐音 ちゃん
「ハッピー♡スマイル」
(中宮地町)



関田 蒼 くん
「お兄ちゃん、お姉ちゃんの
真似っこ大好き♪」
(上影森)



応募方法

1～1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

地域の課題解決に向けて取り組みます
(小鹿野高等学校)

小鹿野高等学校は、福祉も学べる学校です。夏季休業中のボランティアに向けて、地域機関と連携し、福祉・生活系列の生徒が理学療法士の方から『こじか筋力体操』について学んでいます。(『こじか筋力体操』とは、町の介護予防体操の名称です。)今年度も、夏季休業中に、地域にある集いの場を訪問し、高齢者へ体操指導を行う予定です。

このように本校教育活動の活動範囲は校内だけにとどまりません。幼稚園・小中学校との連携、地域行事への積極的な参加など、「地域に愛される学校」となるべく取り組んでいます。今年度は、埼玉県立学校としては初となるコミュニティ・スクールになりました。平成から令和へ移り変わる年に合わせ、小鹿野高等学校は「地域とともにある学校づくり」に一層取り組んでまいります。



市民文芸

短歌

月未は必ずあるにこりもせず九十六歳己れいましむ
桜花見上げる空は雨上がり青空の果てへ散り急ぐなり
久々に友と出会ひてとめどなく喋りつづける梅かをる苑
法要に思い出話語れよと不意の指名に吾は戸惑う
五十年つれ添いし夫は旅立ちぬご苦労様と最後の言葉
兄弟会九人の子残して逝きし母兄らの苦悩に涙せし夜
然り気なく席を譲りて吊革に瞳清らな異国の少年
ペリカンの嘴のごとふくらんで百合の蕾が母の日届く
光る朝ピンクの帽子の園児らが笛の調子に右往左往す
空高く風船にのって届きたい初めて詠んだおばあちゃんへの詩

※次回8月号は俳句を掲載します

- | | |
|------------|------------|
| 綾部 光芳 選 | 上吉田 山口 富江 |
| 阿保町 友田ミサヲ | 道生町 福田 みつ |
| 栃谷 竹村善三郎 | 荒川賢川 千島 金代 |
| 大野原 新井 澄子 | 熊木町 前原元 一郎 |
| 久那 石橋その子 | 久那 黒岩 信江 |
| 日野田町 山口 和花 | 久那 山口 和花 |

短歌、俳句の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2首または2句まで、各1通までです。

短歌 7月末締切→9月号に掲載
俳句 8月末締切→10月号に掲載